

4月2日に“東響ホリデー・コンサート” 耳になじみのある名曲を満載

りゅーとぴあ



東京交響楽団

りゅーとぴあ（市民芸術文化会館）では、オーケストラ提携を結んだ東京交響楽団（以下東響）のコンサートを、来年度も行うていきます。

4月2日には、クラシックの初心者でも楽しめるよう、耳になじみのある管弦楽の名曲を集めた「東響ホリデー・コンサート」を開催します。

当日は、知らず知らずのうちに聴いている名曲の数々を演奏。ロッシニ「歌劇ウイリアム・テル序曲」、エルガー「行進曲威風堂々第1番二長調」、チャイコフスキー「バレエ組曲くるみ割り人形」などを披露します。

指揮は、平成6年に東響の指揮者に就任した、若手実力派の飯森範親さんが担当。また、ソリストに日本を代表するハープ奏者・吉野直子さんを迎え、ヘンデル「ハープ協奏曲変口長調」を披露してもらいます。

東京交響楽団のコンサートは、平成6年に東響の指揮者に就任した、若手実力派の飯森範親さんが担当。また、ソリストに日本を代表するハープ奏者・吉野直子さんを迎え、ヘンデル「ハープ協奏曲変口長調」を披露してもらいます。

指揮は、平成6年に東響の指揮者に就任した、若手実力派の飯森範親さんが担当。また、ソリストに日本を代表するハープ奏者・吉野直子さんを迎え、ヘンデル「ハープ協奏曲変口長調」を披露してもらいます。

コー・ガブリエル・カメダ

若手バイオリニスト・カメダを迎え 4月1日に 東響新潟定期演奏会

東京のサントリーホールで行っている東響定期演奏会と同じプログラムを披露する「新潟定期演奏会」は、来年度も5回実施します。

通算第6回目となる新潟定期演奏会は、4月1日に開催します。今回のプログラムは「ユダヤ人音楽家の神髄」をテーマに構成。メンデルスゾーン「バイオリン協奏曲水短調」、マラー「交響曲第1番二長調」を演奏します。

指揮は、世界の主要歌劇場で若き名匠として活躍するダニエル・オーレンが担当。ソリストに、若き天才バイオリニストとして注目を集めている、コー・ガブリエル・カメダを迎えます。

1975年生まれのカメダは、ドイツを拠点に活動する一方、世界各地でリサイタルを行い絶賛を博して

来年度も5回実施します。

通算第6回目となる新潟定期演奏会は、4月1日に開催します。今回のプログラムは「ユダヤ人音楽家の神髄」をテーマに構成。メンデルスゾーン「バイオリン協奏曲水短調」、マラー「交響曲第1番二長調」を演奏します。

指揮は、世界の主要歌劇場で若き名匠として活躍するダニエル・オーレンが担当。ソリストに、若き天才バイオリニストとして注目を集めている、コー・ガブリエル・カメダを迎えます。

1975年生まれのカメダは、ドイツを拠点に活動する一方、世界各地でリサイタルを行い絶賛を博して

本市出身の時代小説の旗手 火坂雅志さんが講演

火坂雅志さんが講演

市芸術文化振興財団では、3月11日に市民プラザで、火坂雅志さんの講演会を開催します。

火坂さんは本市出身。関

市芸術文化振興財団では、3月11日に市民プラザで、火坂雅志さんの講演会を開催します。

火坂さんは本市出身。関

臣蔵心中「壮心の夢」などの著作でも知られています。

現在、新潟日報の紙上で「黒衣の宰相」連載中で、時代小説界の旗手として注目されています。

当日は「戦国乱世の参謀たち」信長・秀吉・家康の知恵袋」と題した講演のほか、火坂さんへの質問を受け付ける質問コーナーも実施します。質問のある人は、申し込みのほかに質問事項を記入してください。

申し込み 2月18日（必着）までに往復はがき（1枚に1人）に住所、氏名、電話番号、年齢と講演会希望と記入し、〒951-8550同財団（内線2160）へ 応募多数の場合抽選

会場 市民プラザ 定員 400人

申し込み 2月18日（必着）までに往復はがき（1枚に1人）に住所、氏名、電話番号、年齢と講演会希望と記入し、〒951-8550同財団（内線2160）へ 応募多数の場合抽選

大畑少年センター チャイルド国際人

日時 2月12日午前10時～正午

内容 英語で遊ぶカードゲーム、ほか

対象 小・中学生先着30人

参加費 300円

申し込み 同センター（228-4100）へ

中地区公民館 ふれ愛サロン

あなたにとっての平等とは？

日時 2月16日午前10時～正午

内容 フィルムフォーラム「私は男女平等を憲法に書いた」 対象 成人先着40人

申し込み 同館（271-0017）へ

西地区公民館 越後酒蔵ものがたり

日時 2月18・25日午後1時半～3時（25日は午後4時まで） 定員 先着30人

内容 講義、現地見学 参加費 150円

申し込み 同館（261-0031）へ

1月15日に、広く市民の皆さんから新潟駅周辺整備「機能」の4つのテーマについて語り合ってもらった。参加者が5、6人のグループに分かれ、それぞれのテーマについて掘り下げた。

同催しは、市民で組織する実行委員会と市が協力して実施したもの。約70人が参加し、活発な意見が交わされました。

昨年12月18日に行った1回目でも挙がった「新潟らし」 「自家用車を使わず、公共



活発に意見を交わす参加者

短歌作品を募集

講演会で講評し表彰

市では、市民文芸の振興を目的とした「にいがた市民文学」事業の一環として、短歌の講演会を、3月18日にりゅーとぴあ（市民芸術文化会館）能楽堂で開催します。

開催に先立ち、講演会当日に講評を行う、短歌作品を募集します。寄せられた短歌の中から、優秀な作品を選者に講評してもらい、表彰します。

作品は、一般の部と学生の部（大学・専門学校生まで）に分けて募集。選者は、石見勝子さん（きらきら短歌代表）、岡崎康行さん（コスモス短歌会会員）、長谷川富市さん（短歌人編集委員）、湊八枝さん（新潟短歌会主宰）、山田富士郎さん（未来編集委員）の5人です。優秀な作品には記念品を贈りますので、奮って応募ください。

応募方法 2月18日（消印有効）までにはがきまたは封書で、作品（1通につき2首以内、自作かつ未発表の作品に限る）、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、年齢、部門の別（一般または学生）を記入し、〒951-8550文化振興課（内線2154）へ

中央公民館

申し込み 同館（223-7070）へ

変動の20世紀アジアを読み解く

日時 2月14日～3月13日毎週月曜日午後6時半～8時半

内容 朝鮮半島の50年～分断から統一へ、ほか 対象 成人先着40人

環境問題講座

日時 2月17日～3月16日毎週木曜日午前10時～正午 定員 先着30人

インダストリアルデザイン講座

日時 2月4・9・25日、3月3日午後3時～4時半

会場 市役所第2分館201会議室、ほか

内容 デザインの時代、商品開発とデザインの現状、ほか

定員 先着15人 参加費 6,000円

申し込み 新潟インダストリアルプロモーションセンター（224-0550）へ

公民館合同展

日時 2月2日～6日午前9時～午後4時半（2日は午前10時から）

会場 市美術館

問い合わせ 中央公民館 223-7070へ

東地区公民館

申し込み は同館（241-4119）へ、は当日直接同館へ

子育ておしゃべりの会

日時 あす31日午前10時～正午

対象 6カ月以上の未就園児と親子 子育てサロン

日時 2月7日～28日毎週月曜日午前10時～午後2時

対象 6カ月以上の未就園児と親子 エイジアップ講座～介護あれこれ

日時 2月18日～3月17日毎週金曜日午前10時～正午

内容 介護保険の解説、ほか

定員 先着30人 参加費 200円